

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	日医製薬株式会社
代表者名	片岡 大輔
所在地	814-0032 福岡市早良区小田部 7-7-15
電話番号	090-2513-5614
ホームページ	https://nichii-net.co.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	休暇取得やフレックスタイム制に対する制限は極力設けず、積極的に活用できるよう促進している。		
	<input type="radio"/>	アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

SDGs達成に向けた取組みチェックシート

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		環境	社会	経済		環境	社会	経済	環境	社会	経済	環境	社会	経済	環境	社会	経済	環境	社会	経済	環境	
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイナリティ)等が、十分に活躍できる環境が整備されている。	○	○		・中高年者を積極的に採用している。 ・年齢や身体の状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。							○	○	○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○									○	○	○	○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○			・ハラスメント、人権問題に対して相互理解に努めるよう社内教育している。						○	○	○	○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○			・長時間労働(残業)ではなく、定時退勤を原則としている。 ・新型コロナやインフルエンザの予防接種受診を促進し、休暇取得、フレックスタイム、費用負担の支援を行っている。 ・従業員のメンタルヘルスに対し休暇取得を促進している。							○	○	○							
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受け入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○			・研修の受講奨励を行っており、社内においても情報共有している。						○	○	○	○							
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化學物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・金属缶、ガラスびん、電池等ごみの分別を徹底し、特定の産廃所へ自社から持ち込みの上、廃棄処分している。 ・従業員のマイバッグやマイボトルの利用を推進している。 ・産業廃棄物は特定業者に別途回収を依頼している。							○	○		○	○	○	○	○	○	○	
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○		・制服は設けず、自由な服装でクール／ウォームビズを推進し、冷暖房の使用抑制やエネルギーの効率的な利用を行っている。 ・LED照明を導入している。							○		○	○	○	○	○	○	○	
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○	○	・商品発送時の緩衝材を環境への負担が少ない天然素材コーンスターチ(トウモロコシの澱粉)原料の素材を使用し、天然資源の持続的利用に配慮している。 ・精米後の米ぬかを発酵させ、化粧品原料として再利用し、素材の新たな価値を生み出し、商品化している。									○			○	○	○	○	○	
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○		○		・従業員への節水の呼びかけを行っている。 ・飲料に使用する水は全て別途タンクに貯蔵保管し、節水に努めている。								○								
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○		・自社製品に使用する原料はメーカーからの安全データシートを取得し、安全性や品質の確保に努めている。 ・自社で検査機器を導入し、製造ロット毎に検査・記録している。 ・フリーダイヤルの相談窓口を設置し、顧客の意見を聞いている。									○				○				
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○		・自社の事業がどのような社会課題の解決に繋がるかを意識して事業を推進している。 ・大学研究室との産学連携により、天然資源(米ぬか)の発酵による再利用に対して新たな有意性を見出し、商品化している。								○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・個人情報の取扱いに関して社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・セキュリティ対策を施している。 ・法令順守の重要性を従業員に発信している。 ・商工会、化粧品工業会など業界内外の外部団体に所属し、最新の情報を収集するなど法令順守の体制を整備している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○																				○
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○				・経営理念、経営目標を社員に説明し、共有している。										○	○					○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○		・緊急連絡先を共有し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・後継者の指導、育成に取り組んでいる。											○	○	○	○	○	○